



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。朝方は一時 105.93 円まで下押す場面もみられましたが、その後は日経平均が堅調に推移するなか 106.10 円まで買い戻されました。ただ、昨日高値の 106.11 円が戻りの目処として意識されたこともあり、その後は再び 105.94 円まで値を下げるなど、全般狭いレンジでの取引に終始しています。アジア時間には、ペンス、ハリス両氏の米副大統領候補による TV 討論会が行われましたが、市場への影響は限定的でした。日経平均は寄り付きから強含み。ダウ先物の上昇も買いを後押ししました。後場に入っても高値を更新するなど堅調な動きに。結局、224.25 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は目先材料不足のなか、1.1760 ドルから 1.1782 ドルの狭いレンジ取引が続きました。市場参加者からは「昨日高値の 1.1782 ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表雲下限の 105.85 円がサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、17時にデキンドス ECB 副総裁が講演します。20時30分には ECB 理事会議事要旨(9月10日分)が公表されます。21時15分には9月カナダ住宅着工件数が発表されます。21時30分には米新規失業保険申請件数が予定されているほか、マックレム BOC 総裁が講演します。また、翌2時には米30年債入札が実施されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	106.10	105.93	105.99	AUDJPY	75.93	75.53	75.88
EURUSD	1.1782	1.1760	1.1772	NZDJPY	69.84	69.41	69.79
EURJPY	124.88	124.61	124.78	日経平均	23701.77	23477.73	23647.07
GBPJPY	137.31	136.84	137.17	TOPIX	1660.49	1645.87	1655.47
CHFJPY	115.74	115.51	115.66	上海総合指数	3244.91	3202.34	3218.05
CADJPY	80.07	79.84	80.03	国債10年債利回り	0.0430	0.0350	0.0360

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報(以下「情報」といいます)は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。